



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第42号 2005年9月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成17年8月29日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

LOHAS

健康や環境に配慮したライフスタイル「LOHAS」に最適な街のひとつとして三浦半島が見直されているようです。平日はビジネスマンとして都市生活を送り、休日は自然を満喫するといった過ごし方です。

LOHASとは、1998年にアメリカの社会学者ポール・レイ氏らが提唱した概念の「Lifestyles Of Health And Sustainability」の頭文字から造った新語で、環境意識に厳格さはなく、自分が楽しめることが前提となる場合が多いようです。今アメリカでブームの、自己啓発としてのヨガ、健康を意識したレストラン、環境配慮型のエコツーリズムなどがその例で、日本でもそれらを意識したサービスが広がりつつあるようです。

ところで、「Sustainability」って、どういう意味でしたっけ？

備えあれば憂いなし

8月20日(土)、スタッフを合わせ19名の参加者の中、第7回「すまい造り工房」を開催しました。テーマは住まいの防犯対策で、データから見た最近の空き巣の手口、ガラス破りの実験、部位別の具体的な防犯対策とその費用などについて、シーサイドジャパン代表・相原久美子様とシステム防犯セキュリティ事業部係長・柴田祥様の説明を伺いました。



● 満月の夜は

今年の中秋の名月は、9月18日です。昔はこの夜にすすきを飾り、月見団子・里芋・枝豆・栗などを盛り、御酒を供えて、名月を鑑賞していました。中国や日本には、月を愛でるという習慣が古くからありましたが欧米では、満月は人の心をかき乱し狂わせるものというイメージが強く、月の女神が死を暗示したり、狼男が月を見て変身するなど、とても月を眺めて楽しむという気分ではなかったようです。残暑が厳しいようですが、月が青く見えたら、遠回りして帰りましょう。

クイズ(第41号)の答え

1970年代に製造された住宅建材のうち、屋根材、断熱材、内装材、外壁材などの多くの住宅建材に、アスベストが使用されていると言われています。

クイズ 問 呷只和

鷹取川や平湯湾、野島でよく見かけるこの鳥の名前はなんでしょう。(第33号参照)



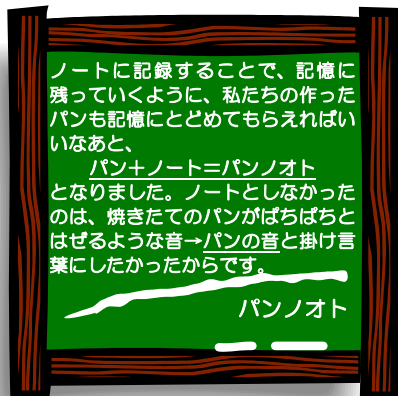
- ① アオサギ
- ② ゴイサギ
- ③ ダイサギ
- ④ コサギ

次号予告

今月号で取り上げる予定でした「悪質リフォーム」などについては、次回取り上げる予定です。



野島公園の管理棟の前に、100%国産の小麦粉を使い、天然酵母でゆっくりと半日以上発酵させた生地を焼いてつくるパン工房「パンノオト」があります。自然な粉の風味と酵母の香りを存分に生かすため、砂糖、バター、タマゴなどは、生地に入れていません。とっても小さなお店なので、たくさん焼くことはできませんが、「みんなの幸せをかたちにする」パンづくりを目指しています。オープンは平成16年7月3日、今年で2回目の夏を迎えました。



パンノオト

一番のオススメは、もっともシンプルな小麦の風味が味わえる山型食パンです。オーナーが愛情をこめて奏でる「パンノオト」が彼ら食パンには聞こえるようです。なぜなら、食パンには耳がありますから。



パンノオト
横浜市金沢区乙舩町14-17
TEL&FAX 045(786)0141
営業時間 12:00~19:00
定休日 月・火

アスベスト

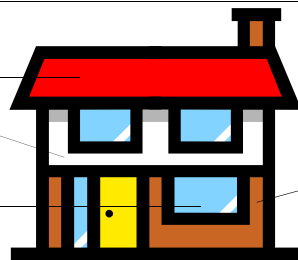
6月29日にクボタからアスベスト（石綿）が原因と思われる死亡者数が公表されて以来、アスベスト製品を製造する企業などからも次々と公表され、「我が家にそれらの製品が使用されているのかどうか？」といったご質問をいただきました。そこで、今回は予定を急遽変更してアスベストについて、ご説明します。

アスベストは、天然に産出する珪酸塩の繊維状の鉱物で、クリソタイル（白石綿）、アモサイト（茶石綿）、クロシドライト（青石綿）などがあります。その岩石をほぐすと、長さ1ミリ～数センチ、太さ0.02～0.1ミクロンの非常に細い繊維になります。この繊維は、耐熱性、不燃性、絶縁性などに優れていて、半永久的に劣化せず、熱や薬品に強いため、「奇跡の鉱物」として海外から輸入され、糸や織物にして防火服にしたり、線状にして耐火性のある断熱吸音材にしたり、セメントやプラスチックアスファルトを混ぜて住宅建材にしたりして、使用されてきました。その後、中皮種などの原因となる発がん性が指摘されるようになり、段階的に規制が強まり、代替が困難とされる一部製品を除き、製造・使用とも原則的に禁止されました。しかし、規制される前の製品や、段階的に規制されたあとでも、非飛散性アスベストなど比較的毒性が少ないとされるクリソタイルを含有する製品が流通し、建物などに使用されてきました。建物で使用されるアスベストの用途は大きく分けて2種類あります。一つは壁や天井などに直接吹き付ける方法で鉄骨造りに多く使用されるケースです。もう一つは、非飛散性アスベストとして、屋根材、外壁材、内装材などに使用されるケースです。現在、弊社で使用している建材でアスベストを含む物はありませんが、当時使用していた住宅建材にアスベストが含まれている可能性がある製品は、判明している限りでは、以下のものがあります。

▼ アスベスト規制の経緯 ▼	
1974(昭和49)年	ピークの年間23万トンを入力
1975(昭和50)年	吹き付け工事の禁止
1980(昭和55)年	WHOが発ガン性物質と断定
1995(平成 6)年	茶石綿と青石綿の使用禁止
2004(平成16)年	白石綿の使用禁止
2008(平成20)年	アスベスト製品の全面禁止

アスベストを含む可能性のある住宅建材

- ◆屋根材◆化粧スレート（コロニアル）
- ◆外壁材◆窯業系サイディング/軒先用珪酸カルシウム板
- ◆内装材◆台所や浴室の壁材及び天井材



◆断熱材◆弊社で担当させていただいた建物で、アスベストを吹き付けて断熱材にしたり、保温材にしたりはしていません。また、クロスの下地で、アスベストを含んだ耐火ボードは使用していないと思われます。

しかし、それらの製品に囲まれた建物でも、日常生活を送る上で、その製品が破損して飛散する可能性がない限りは、すぐに撤去しなければならないというレベルではないので、問題はないようです。ただし、解体やリフォーム時には、飛散防止の対策をするよう、行政からの指導が出されました。したがって、アスベストを含む製品が施工されている場合は、その対策を講じるために、解体時により多くの費用がかかることになりそうです。また、ヘアドライヤー、トースターなどの家電製品、ベビーパウダーや化粧品の原料、自動車のブレーキなど日常生活で良く使う製品にもアスベストが含まれている場合がありますが、説明書通りに使用している限りは、使用していて健康を損ねるといった危険性はないようです。

尚、このデータは、下記の資料を参考に、企業の取り組みや製品の優劣を比較・批判することを目的としているのではなく、正確な情報をお伝えすることを目的として、作成しました。予め、ご了承ください。その当時は、健康や環境に良いことだという見解に達していたかもしれませんが、データの見直しや分析能力の向上により、結論が覆ることがあります。間違いや危険性に気づいた時に、過ちを認め、改善策や対応を出来る限り迅速に行い、次のステップに踏み出すことが、今後大切になってくると思われます。弊社としても、出来る限り、正確な情報を集め、皆様にご提供して参りたいと思います。

※ 以下の資料を参考にさせていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

- ◆文献◆「健康な住まいを手に入れる本」(小若順一・高橋元編著/コモンズ) 「日経ホームビルダー9月号」(日経BP社)
- ◆ホームページ◆「日本石綿協会」「クボタ」「ニチアス」「松下電工」「ニチハ」「ダイケン」「トステム」「エイダイ」(順不同)

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAX、メールでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーやカラー版を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 宛 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139